

取組実績については、以下のとおり

i) 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進

	H29	H30	R1	R2	R3 (予定)
戸別訪問の実施件数	-	-	-	-	-
ダイレクトメールの送付件数	-	417	-	-	300

ii) 耐震診断実施者に対する耐震化促進
資料編のとおり

iii) 改修事業者の技術力向上

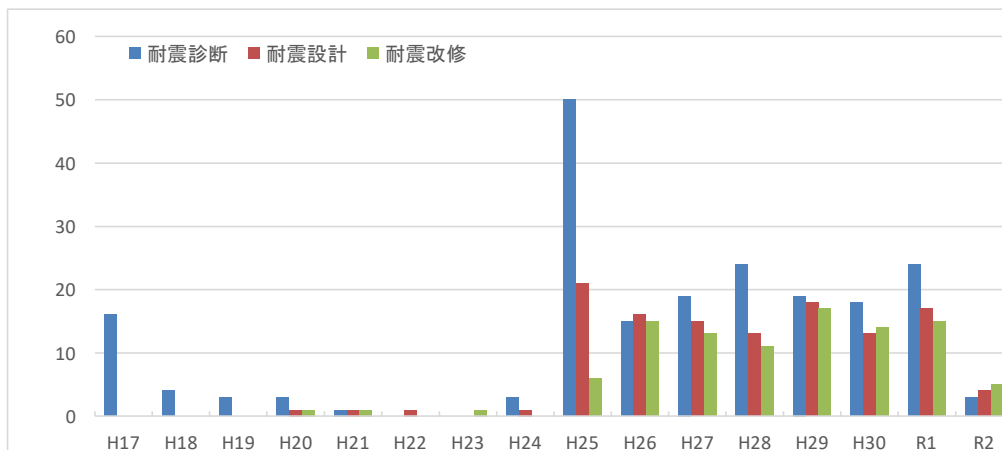
	H29	H30	R1	R2	R3 (予定)
耐震診断士講習会	2	2	4	2	2
低コスト工法講習会 (名古屋工業大学高度防災工学センター共催)	1	2	2	2	2
低コスト工法講習会 (県主催)	-	-	-	-	-
事業者登録推進講習会	3	3	3	0	3
耐震改修技術学校	4回× 2会場	3回× 1会場	4回× 1会場	0	4回× 1会場
耐震補強工事实務講習会	4	5	-	-	-

iv) 一般への周知普及

	H29	H30	R1	R2	R3 (予定)
広報誌等への掲載	12月	3月	3月	11月	7月
庁舎内パネル展示	-	3月	3月	-	7月

耐震改修の実績

(棟数)	H29	H30	R1	R2	R3 (予定)
耐震診断	19	18	24	3	
耐震設計	18	13	17	4	
耐震改修	17	14	15	5	10



前年度の取組内容

新型コロナウイルスの流行の影響もあり、戸別訪問等は実施できなかった。町内へのチラシ配布は実施したが、申請件数は例年と比較して少なくなっている。

見えてきた課題

住民の方への周知はもちろん、診断未実施の件数の再調査が必要。

今年度の取組内容

診断未実施の方へDM等を用いた働きかけを行う。また、チラシの配布など積極的な周知活動を行う。

橋原町耐震補助金について

地震はいつどこで発生するか分かりません。地震の揺れで、もし家が倒壊したとき下敷きになるのは、自分や大切な人もかもしれません。家の中で命を落とすことがないように備え、助けられる人より助ける人になりましょう！

耐震診断

申込者負担 3,000円

木造住宅耐震診断士による耐震診断を行い、住宅の弱い箇所や耐震性を把握し、説明を行います。

耐震設計

最大30万円まで9割補助 例：設計費30万円の場合、自己負担は3万円

診断の結果、耐震性が低かった場合、設計士が必要なところを重点的に補強する改修工事の方法、どれくらいの工事費用になるか設計書を作成し、説明を行います。

耐震改修工事

最大120万円まで9割補助 例：工事費120万円の場合、自己負担は12万円

耐震改修が必要な木造住宅について、工事費の一部を補助します。

住宅のリフォーム・バリアフリーを検討されている方は、耐震改修も一緒にぜひご検討ください。まずは一度総務課総務危機管理係（TEL：0889-65-1111）までご相談ください！

※この補助事業は昭和56年5月31日以前に建てられた木造住宅が対象です。